

看護の在り方 市民で考える

左京で26日学術総会

看護師や研究者でつくる日本家族看護学会

(事務局・神戸市)は26日、京都市左京区の国立京都国際会館で、学術総会の関連行事として市民参加型イベントを開催する。患者だ

けでなく、その家族を含めて行う看護の在り方について市民ぐるみで考える。午後3時20分から、訪問看護ステーションや大学病院の看護師や研究者らが在宅療養の家族との関係づくりなどに関して提

言する。中高生と大学生を対象に、病や障害のある家族への看護について意見交換する場も設ける。

プログラムの一部を除き参加無料。申し込み不要。問い合わせは、神戸大大学院保健学研究所のファクス078(796)4552かメールjarfn18@familynursing.org